

あなたの安心をお手伝いします 福祉サービス利用援助事業

福祉サービスを利用したいけれど、手続きの仕方がわからない。銀行に行ってお金を下ろしたいけれど、不安がある。商品勧誘の人が来たとき、どう対応していいかわからない。毎日の暮らしの中には、いろいろな不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。福祉サービス利用援助事業は、このような場合に、福祉サービスの利用手続きや金銭管理のお手伝いをし、安心して暮らせるサポートをします。

○利用できる方は？

福祉サービスの利用や日常の金銭管理に不安がある認知症の高齢者や知的・精神の障害のある方々の中で、日常生活上でお困りの場合、生活支援員を派遣してお手伝いをします。

○利用開始までの流れは？

まず、市社協の地域生活支援係にご相談ください。

☎(0798)23・1143

担当職員(専門員)が訪問し、利用者ご本人と面談させていただきます。数回の訪問の中で、契約についての意思・能力を確認し、契約可能な場合、ご意向を確認しながら支援計画を作成し、社協と契約を結んでいただきます。その後、支援計画に基づき生活支援員を派遣し、お手伝いを開始します。

○お手伝いの内容は？

◆福祉サービスの利用援助

福祉サービスについての情報提供や利用手続き支援、苦情解決制度利用援助など

◆日常的な金銭管理

福祉サービスの利用料や公共料金等の支払い代行、年金の振込の確認、生活費の入出金のお手伝いなど

◆通帳・印鑑・公的書類預かり

ご自身で保管が不安な方には、日常的な金銭管理に必要な通帳と金融機関届出印鑑、公的書類(再発行が可能なもの)をお預かりいたします。

○利用料は？

契約後の生活支援員の訪問1回につき、500円〜千円(所得による)です。(生活保護世帯は減免あり)

認知症の方を介護されている皆さま 認知症相談室 『出張家族相談会』

にご参加ください

日時：10月10日(水)13時30分〜

場所：アプリ甲東3階 集会室

(甲東園3丁目2-29 阪急甲東園駅前)

内容：精神科専門医から医療面や対応の仕方などのアドバイスを受けることができます。

※認知症の方も一緒にご参加ください。ボランティアグループがお世話をさせていただきます。

(お問い合わせ) 地域生活支援係

☎(0798)23・1143

子育て家庭を 応援しませんか!! 託児ボランティア 養成講座



核家族化が進む中、子育て中のお母さんたちから「子育ての悩みを話したい」「情報交換やリフレッシュする場がほしい」という声が増えてきています。託児ボランティアは、お母さん同士が安心して交流活動などできるよう、別室で子どもたちを見守り、一緒に遊ぶ活動です。この講座で、最近の子育て事情を理解し、お母さんお父さんたちへの応援として、ボランティア活動を始めてみませんか。

☎(0798)23・1142

《日時・内容》
①10月11日(木)
「子育てをサポートする現場から」
②10月18日(木)
「子育ての現場から」
③10月25日(木)
「ボランティア活動とは」
※時間はいずれも10時〜12時
《対象者》子どもが好きで、託児ボランティアに関心のある方
《定員》20名程度
《参加費》無料
《場所》津門川町2の28 市福祉会館4階
ボランティアセンター集会室
《申込期間》9月12日(水)〜
定員になり次第、締め切り
《申込方法》
お電話でお申し込みください
(お問い合わせ)
ボランティアセンター
☎(0798)23・1142

高齢者を介護されている方を対象に 『リフレッシュバス旅行』のご案内

【日時】11月2日(金)《認知症高齢者介護者を対象》
11月7日(水)《ねたきり高齢者介護者を対象》
※いずれも9時集合〜17時30分頃帰着予定
【集合場所】総合福祉センター(染殿町8の17)
【行き先】京都・嵐山方面
【対象者】市内在住で現在高齢者を介護されている家族介護者
【費用】お一人3,000円 【定員】各40名(多数の場合は抽選)
【申込締切】10月15日(月)※当日消印有効
【申込方法】官製ハガキに、希望の参加日(2日か7日のいずれか)、参加人数、介護者及び要介護者のお名前、年齢、ご住所、電話番号をご記入の上、下記まで。

〒663-8233 西宮市津門川町2の28 市福祉会館4階
市社協 地域生活支援係 ☎(0798)23・1143

「善意の日のつどい」を開催

6月1日は兵庫県が制定した「善意の日」です。この日に合わせて、西宮フレンドホールで「善意の日のつどい」を開催しました。社協支部・分区などの福祉関係者約200名が集い、地域福祉活動者やボランティア活動者及び多額寄付者等の福祉関係者への表彰とともに、市内8つのライオンズクラブのご協力を得て創設した「ライオンズクラブ優良ボランティア団体賞」が1グループに贈呈されました。この後、姫路赤十字病院看護師長 高原美貴氏による講演が行われ、「善意」について再認識する機会となりました。

また、式典に先立ち、市内6カ所において、支部・分区の役員等が街頭啓発を行い、善意の日のあらしを記した趣意書に花の種を添えて配布し「善意銀行」の普及に努めました。市社協では、善意銀行を設けて、皆さまからの預託(寄付)をお受けしています。お寄せ頂いた善意(金銭、物品)は、市社協が実施する福祉事業や市内の福祉施設で活用されています。



皆さまのご協力をお願ひします。
(お問い合わせ) 総務課
☎(0798)37・0010

いらっしやいませ 「かぶとやま荘」へ

「かぶとやま荘」は、西宮のシンボル「甲山」の北側にあり、見晴らしの良い高台から眼下に市内のまち並みや大阪湾まで一望できます。毘沙門温泉を利用した温泉をはじめ、通信カプオケ(一曲20円の協力が必要)、卓球やビリヤード、囲碁・将棋などをお楽しみいただけます。利用対象者は、市内在住、60歳以上の方、障害手帳をお持ちの方、母子・父子家庭などの方で、1人一日200円でご利用いただけます。毎月2日曜日(「ふれあいの日」として、ご家族やお友だちも(市外の方も可)一緒にご利用いただけます。なお、11か所ある送迎ステーションから「かぶとやま荘」最寄の阪急・阪神バス停までマイ

クロバスでの送迎があります。(送迎ステーションは要予約)10月16日(火)には、ヨガを取り入れた「健康体操」を予定しています。今月から「かぶとやま荘」特製タオルの販売をはじめました。

憩いの場、日帰り保養施設「かぶとやま荘」へどうぞお越しください。
◎休館日
毎週木曜日、第2水曜日、第1・3・5日曜日、祝休日、祝休日が他の休館日に当たる時はその翌日、年末年始(12月28日〜1月4日)
(お問い合わせ)
社会福祉センターかぶとやま荘
越水字社家郷山1の97
☎(0798)73・0688

共同募金運動にご協力を! 【強化月間：10月1日〜10月31日】

今年も10月1日から「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに「赤い羽根共同募金運動」が、全国で一斉に展開されます。共同募金は、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現を目指して、地域福祉を推進している民間の福祉事業を支援する募金です。



昨年度、市民の皆さまからお寄せいただいた募金総額は27,858,231円。そのうち17,956,000円は西宮市内の地域福祉充実のために、その他は県内の社会福祉施設等の設備援助に役立てられています。

本年度も「たすけあい・ささえあいの心」のもと、街頭募金や戸別募金など期間中さまざまな形で行われる募金活動に、皆様のあたたかいご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

社会福祉法人兵庫県共同募金会 西宮市共同募金委員会
(西宮市社会福祉協議会内) ☎(0798)34・3363

平成19年度 日本赤十字社社員増強運動・社資募集 〜ご協力ありがとうございました〜

日本赤十字社では、5月を「赤十字社員増強運動月間」と定め、〜ちょっとだけ、想像力をもってください〜をテーマに、運動を進めてまいりました。

市民の皆様からご協力いただいた社資の合計は、
26,172,892円(平成19年8月20日現在)
となっています。

これらの社資は、「人の命と尊厳を守る」ことを目的に、災害救護を始め国際活動、医療・血液事業、福祉活動等幅広い活動に活用させていただきます。「赤十字運動」へのご支援に感謝いたしますとともに、今後も皆様のご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます。

日本赤十字社 兵庫県支部 西宮市地区
(西宮市社会福祉協議会内) ☎(0798)34・3363

